



三本木農業高等学校 就業体験

8月2日～6日、三本木農業高等学校の生徒さん2名が就業体験に訪れました。初日は院内見学と、院内の様々な職種や活動についてレクチャーを受けました。2日目からはそれぞれ目指す専門分野に分かれ就業体験を行いました。

一人目は「放射線技師」を目指す生徒さんということで、1階の放射線科外来と、地下の放射線治療部門にて就業体験を行いました。

地下では8月に新稼働した放射線治療装置



「トモセラピー ラディザクト」を見学しました。照射の準備作業にも一部立ち会い、副技師長の説明に熱心に

耳を傾けていました。

また、リハビリテーション科「言語聴覚士」を志望している生徒さんは、実は中学の時も



同職を志望し、職場体験で当院を訪れていました。変わらない熱意にこちらも嬉しくなりました。



今回は、科内の見学に加え、病棟での口腔ケアにも同行するなどし、患者さんとの接し方など学んでいただきました。



当院では、生徒さんが希望する職種の職員が働き方や必要な学びについてお話するとともに、一般に知られていない医療部門も幅広く紹介し、多職種が連携しあう医療現場の今を体感できる見学プログラムを実施しています。



令和3年度 日中想定 自衛消防訓練

業務課 施設管理係 山本稔

8月11日（水）、別館4階病棟で日中の出火を想定した消防訓練を行いました。今回は別館での消防訓練ということもあり、救援者が避難誘導に間に合うのか、階段の位置が分かるのかと懸念事項がある訓練でした。現場の流れとしてはスムーズに患者の避難が行えましたが、反省点もあったためしっかり振り返りを実施し、次の消防訓練及び防災勉強会に反映していきたいと思っております。ご協力いただいた関係者及び職員の皆様ありがとうございました。



初期消火



独歩者の誘導



レスキューシートによる搬送



保護室入院患者の誘導



令和3年度 口腔ケア・嚥下リハビリチーム研修会

リハビリテーション科 理学療法士 加藤樹哉



テーマ「口から食べることは、生きること」

～人生最期まで食べるために、私たちが明日からできることは何か～

講師：青森慈恵会病院 丹藤 淳 氏

8月11日(水)、青森県内で唯一の摂食・嚥下障害看護認定看護師である丹藤先生をお招きして研修会が開催されました。前半は講義と1対1の実技、後半はベッドと車椅子を使用して食事介助の実技が行われました。講師のユーモアを交えながらの講義はとてもわかりやすく、また実技でも具体的な指導を受けることができました。



司会：加藤副技師長



質疑応答

今回の研修に参加して、患者様の食事は誰のためのものなのかをしっかりと意識して患者様の目線で食事介助をすることが大事だと改めて実感しました。一人でも多くの患者様が口から食べられるように、食事での姿勢を観察し良いポジショニングがとれるよう看護師と協力していきたいと思いました。



挨拶：姥神副看護局長



「市民健やかゼミナール」が始まります！

健康づくりのヒントになる情報を分かりやすくお話しします。予約不要・無料で気軽に参加できます。ポイントを貯めて地場産品が当たる「健康とわだポイントラリー」対象講座。1回参加毎に10ポイント付与！

実施日	テーマ	担当部署・講師
9/28 (火) 16:00-17:00	免疫と食事について 中止となりました	栄養科 技師長心得 森 有希
10/28 (木) 16:00-17:00	最新の放射線治療について 「トモセラピー ラディザクト」 の紹介	放射線 技術科 副技師長 小川 佐智男
11/24 (木) 16:00-17:00	知って予防 感染症	看護局 感染対策部 次長 藤井 真希

会場は
別館2階 講堂 です。

行き方…本館入口より入る
(別館入口は14時以降閉鎖されます)→階段かエレベーターで2階へ→渡り廊下で別館へ→案内板にしたがい会場へお越しください。

以降の予定 12/28、1/27、2/24 開催予定です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止や変更になる場合がありますので、ご了承ください。



外来担当医表

※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>